



NO. 287

2017. 5. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

平成29年度事業計画について

平成29年3月23日(木)に理事会・評議員会が開催され、平成29年度事業計画(案)が承認されております。ここではその内容の一部をご報告します。

事業方針 (一部抜粋)

ハード面として、東成、港、福島各事業所の建物については、開設以来総合的な修繕工事を行って来ていませんでしたが、25年度から28年度にかけて照明機器のLED化工事等の内装工事を実施しました。平成29年度には、港育成園・港第二育成園の食堂、福島育成園の浴室部分等の改修工事を検討しています。これらの工事により改修工事は落ち着く予定です。

一方、ソフト面として28年度から継続して人材育成を重点項目として考えています。平成29年度では施設長クラスも含めた階層別研修をさらに充実させ、各階層の後進育成に向けた研修も検討しています。

また、人事考課の導入に向け、平成27年度より職員向けにセルフチェックシートの作成や、考課制度の周知に関する研修を実施しました。平成29年度には具体的に試行的に実施しながら課題の洗い出しを行い、本格的実施に向けて進めます。

法人で実施している事業では、大阪市からの委託事業として、区障がい者相談支援センター事業、障がい児等療育支援事業と障がい者就業・生活支援センター事業の3事業を受託しています。このうち区障がい者相談支援センター事業と障がい者就業・生活支援センター事業は、平成30年度以降の受託に向け、平成29年度中にプロポーザル方式で公募される見込みのため、応募に向けた検討を法人内で進めていきます。

一方、会員組織としては、全国的に会員数の減少が進んでいる状況であり、看過できる状況でもないことから、新規会員を増やしていくため、地域の方々に育

成会を知ってもらい、保護者の相談窓口としての機能を持ち合わせていることの周知も図っていきたくと考えています。

平成29年度では社会福祉法人制度改革により、今まで以上に経営状況の透明性が求められることになるため、情報公開を積極的に進めるとともに、経営の透明性と安定性を一層確保しながら、公的な性質を持つ社会福祉法人として、障がい福祉分野にとらわれることなく社会に貢献していく活動も進めていかなくとはなりません。

障害福祉サービス事業

- ア 東成育成園の経営
(生活介護25名 就労継続B型25名)
- イ 港育成園の経営(生活介護40名)
- ウ 港第二育成園の経営(就労継続B型40名)
- エ ワークスいけじまの経営(就労継続B型20名)
- オ 福島育成園の経営
(生活介護100名 施設入所支援40名)
- カ 居宅・移動支援等事業
(移動支援・居宅介護・重度訪問介護・行動援護)
- キ 共同生活援助事業(メープル、ビーンズ)
- ク 短期入所事業(メープル、福島育成園)
- ケ 相談支援事業(東成育成園・福島育成園)
- コ 日中一時支援事業(東成・港・港第二・福島)

各種福祉事業

- (1) 障がい児等療育支援事業(大阪市委託事業)
- (2) 障がい者就業・生活支援センター事業
(西部地域障がい者就業・生活支援センター)
(大阪市委託事業)
- (3) 区障がい者相談支援センター事業
(大阪市委託事業)
- (4) 知的障がい者雇用促進事業
(エル・チャレンジ受託事業)